

次のような手順で行えばよい。

- (1) 2 個ずつの組 $A[2i-1], A[2i]$ ($1 \leq i \leq \lfloor n/2 \rfloor$) を作り, 組毎に大小を比較する.
- (2) 各組の大きい方の中から最大値 M を見出す.
- (3) 各組の小さい方の中から最小値 m を見出す.
- (4) n が奇数の時には以下を行う.
 - (ア) **if** ($A[n] > M$) $M := A[n]$;
 - (イ) **else if** ($A[n] < m$) $m := A[n]$;
- (5) 最大値 M と最小値 m を出力する.

この手順において, (1) における比較回数は $n/2$, (2) および (3) における比較回数はそれぞれ $n/2-1$ である. 従って, (1) ~ (3) における総比較回数は $n/2 + 2(n/2-1) = 3n/2-2$ である.

それゆえ, n が偶数の時はこれだけの比較回数で解が求まる. n が奇数の時は, これにさらに 2 回の比較が (4) において必要となることがあるので, 総比較回数は $3n/2$ となる.